

令和 3 年 10 月 21 日

各 位

大阪市天王寺区上本町5丁目3番15号
株式会社サイネックス
代表取締役社長 村田吉優
(東証第一部 コード番号 2376)
問い合わせ先
執行役員企画開発本部長
吹ノ戸 忠
電話 06 - 6766 - 3333

湯沢市との官民協働事業『湯沢市市民ガイドブック』発刊のお知らせ

—— 行政情報誌統一ブランド『わが街事典』 ——

株式会社サイネックスは、秋田県湯沢市（佐藤一夫市長）と『湯沢市市民ガイドブック』を共同発行いたしましたので、お知らせします。また、本発刊にて『わが街事典』共同発行自治体数は1005、累計発行版数は2,032となります。

1. 『湯沢市市民ガイドブック』の共同発行について

湯沢市とは、官民協働の精神に基づき、住民サービスの向上および地域社会への貢献をはかるため、平成22年7月27日付にて『湯沢市市民ガイドブック』を共同発行する旨合意しておりますが、今般、次のとおり発刊にいたしました。湯沢市との共同発行は平成22年12月の発刊以来3回目となります。この冊子は、湯沢市の安心・安全など行政情報のほか、小野小町誕生の地や小安峡大噴湯等のガイドをはじめ、小町まつりや七夕絵どうろうまつり、犬っこまつり等の歳時記、特産品の稲庭うどんや三関さくらんぼ、川連漆器等を紹介する総合地域情報誌として発行いたします。



発 行：湯沢市・株式会社サイネックス

タイトル：『湯沢市市民ガイドブック』

発行年月：令和 3 年 9 月

発行部数：18,700 部

内 容：行政情報

湯沢市ガイド

生活ガイド

企業広告等

行政情報誌統一ブランド『わが街事典』

地方自治体との官民協働事業として発行を進めております『市民便利帳』等行政情報誌の名称は、共同発行する自治体によりさまざまですが、統一ブランド『わが街事典』と命名し、地域を結ぶコミュニティメディアとしての位置付けを明確にしております。



2. 『わが街事典』発行の趣旨

地方経済において景気が低迷するなか、地域再生に向けて様々な取組みがなされております。官民協働による公共サービスの提供は、その取組みの中でも、重要な位置を占めるものと思われまます。いわゆるパブリック・プライベート・パートナーシップ（PPP）の手法は、行政のみでは実現が困難なことでも、PPPを取り入れることにより可能となる新たな地域再生の取組みとして注目されています。

当社は、PPPの理念に則り、官民協働発行による行政情報誌『わが街事典』の発行を、行政に提案しております。官と民という文化や風土の異なる異分子結合により、化学反応を起こして相乗効果を発揮し、地域イノベーションが創出されるという発想です。

官民協働で発行することにより、行政情報のみならず、歴史や文化、特産品や観光など、当社が得意とする地域情報も掲載し、住民にとって利便性の向上のみならず、自分たちの街を再発見する効果ももたらします。一方、地域の事業者にとっては、全家庭に配布されるオフィシャルな媒体から、情報発信ができます。

当社は、地域社会の一員として、その再生に寄与するため、志を高く持ち、地域と協働して地域一体型コミュニティメディア、『わが街事典』の発行を進めてまいります。

以 上

地方創生のプラットフォームへ

 株式会社サイネックス

<http://www.scinex.co.jp>